

講義名称	英語 II sb
開講責任部署	大学
講義区分	演習
基準単位数	1.0
科目群（区分）	基礎
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	1年後期 ※再履修は次期セメスター以降で履修可
必修・選択	必修
卒業認定・学位授与の方針との関連	社会福祉学科（1）、子ども教育保育学科（1）、総合経済学科（1）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部社会福祉学科	11101022

担当教員

氏名	所属
◎ 寺山 里穂	大学・人間社会科学部・社会福祉学科

授業概要	英語の4技能（スピーキング，リスニング，ライティング，リーディング）の総合的な向上を目指す。大量の平易な英文を聞き，読み，話し，書く練習を繰り返すことによって，英語の音声，語彙，文構造，発想方法を身につける。授業内容の詳細は担当者により異なるので，第1回授業で説明する。20名程度のクラスで学生同士の対話・共同作業を重視する演習を行う。
到達目標	(1) 身近な話題に関する100語程度の文章や会話を素早く正確に理解できるようになる。 (2) 身近な話題について50語以上用いて素早く正確に表現できるようになる。

授業計画表

授業計画表			
第1回	【授業計画】		
	※下の計画は一例。各担当教員の計画は第1回授業で説明する。 授業の概要・進め方等の説明		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60	
第2回	【授業計画】		
	自己紹介／音節と強弱リズム		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60	
第3回	【授業計画】		
	天気／音声変化		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60	
第4回	【授業計画】		
	大学生活／英語の音韻体系と発音記号		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60	
第5回	【授業計画】		
	家族・友人／短母音		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60	

第6回	【授業計画】	
	休日・休暇／長母音	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第7回	【授業計画】	
	電話／二重母音	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第8回	【授業計画】	
	電子メール／破裂音 /p/, /b/, /k/, /g/	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第9回	【授業計画】	
	ニュース／破裂音 /t/, /d/	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第10回	【授業計画】	
	空港・飛行機／摩擦音	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第11回	【授業計画】	
	観光、公共交通機関、道を尋ねる／摩擦音	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第12回	【授業計画】	
	ホテル／/l/と/r/	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第13回	【授業計画】	
	買い物・レストラン／半母音	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第14回	【授業計画】	
	海外でのトラブル／半母音	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60
第15回	【授業計画】	
	まとめ	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	授業の復習と予習（具体的内容は授業中に指示する。）	60

履修に必要な予備知識や技能	中学校・高校で学習する英単語・英文法の基礎知識
課題に対してのフィードバック	課題を出した次の授業で解説する。
評価方法・基準	定期試験80～90％、受講態度10～20％
教科書	担当者により異なるので、学期初めのガイダンスで指示する。
実務経験の内容・期間	なし